



交通安全情報

やまなし

一般財団法人 山梨県交通安全協会
発行所
山梨県交通安全活動推進センター
TEL 055-280-5550
〒400-0202 南アルプス市下高砂 847
ホームページ
<http://www.yamanashi-ankyo.jp>

CONTENTS

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> (2) 新年のご挨拶
平成26年使用交通安全年間スローガン (3) 二輪車安全運転指導員講習会の開催 | <ul style="list-style-type: none"> 「運転経歴証明書」の発行に伴う手数料助成
自動車運転死傷行為処罰法関係
TSマーク関係 (4) 各地区交通安全協会の活動 |
|---|---|

183号



新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。県民の皆様には、希望に満ちた清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様には、平素から交通安全活動に深いご理解と多大なるご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当協会は、昨年4月1日に公益法人制度改革により一般財団法人へ移行し、今後も時代の変化に応じた交通安全事業活動を積極的に推進する決意を新たにいたしましたところであります。

昨年の県内における交通事故は、依然として65歳以上の高齢者やシートベルト非着用者による死亡事故が高い割合で推移し、悪質、危険な飲酒運転による事故も後を絶ちません。また、人口10万人当たりの事故率は全国上位にランクしており、交通情勢は、未だに予断を許さない状況です。

このような中、当協会といたしましては、交通事故のない安全で住みよい地域社会の実現を目指し、道路交通法改正の周知や交通安全のための広報・啓発活動、高齢者や子どもなど交通弱者の事故防止対策、参加・体験・実践型の交通安全教育活動の展開、シートベルトの着用や飲酒運転の根絶に向けた「ハンドルキーパー運動」の推進など、重点を志向した交通安全活動を積極的に推進してまいります。皆様には、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

年頭にあたり、本年が皆様方にとりまして、幸多い年でありますよう心からご祈念申しあげまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



一般財団法人 山梨県交通安全協会
会長 小澤 建雄



新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。県民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、年間を通じ、各地域での各種交通事故防止活動にご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、昨年の山梨県内の交通事故発生状況につきましては、発生件数、負傷者数は大幅に減少し、死亡事故も減少傾向にあるものの、9月には8日間に6件の死亡事故が発生するなど、決して安心できる状況とは言えません。中でも、65歳以上の高齢者の死亡事故が、全死者数の中で大きな割合を占め、特に、高齢者が歩行中に事故に巻き込まれたり、高齢運転者が当事者となる事故の発生が目立っています。

今後、全国平均より高齢化が進展していくことに鑑みると、より一層の高齢者対策の推進が求められているところです。

県警察では、第9次山梨県交通安全計画の最終年である平成27年の目標数値である年間死者数35人未満、交通事故件数5,300件以下の達成はもとより、交通事故総量を減少させ、「安全・安心に暮らせる山梨」を目指し、各種交通安全教育や飲酒運転根絶対策等の強化、更には、交通事故に直結する悪質・危険性の高い交通違反取締りの強化や、生活道路の安全確保のため、実態に即した合理的な交通規制の実施など、総合的な交通死亡事故抑止対策を強力に推進して行くこととしています。

交通事故のない安全で快適な交通社会を実現することは、県民すべての願いであります。皆様方には、高齢者の事故防止活動や飲酒運転の根絶、通学路などの生活道路の安全確保等、それぞれの地域において、悲惨な交通事故による犠牲者を一人でも少なくすることができますよう、今後ともご協力をお願いいたします。



山梨県警察本部
交通部長 宮崎 清

平成26年使用交通安全年間スローガン

内閣総理大臣賞(最優秀作)

運転者(同乗者を含む)に対するもの

発進は チャイルドシートの笑顔見て

歩行者・自転車利用者に対するもの

いい老後 元気生きがい 交通安全

こども部門

にっぽんを じまんしようよ 事故ゼロで

山梨県交通安全スローガン

| 心地よい 交通マナーが 照らす未来(あす)

| ハンドルと 命を握る あなたの手

| 反射材 自分の居場所 はっきりと

二輪車安全運転指導員講習会の開催

当協会では、11月29日、甲府市内「山梨県男女共同参画推進センター」において、二輪車指導員を対象に二輪車による交通事故防止と指導力の向上を図る目的で講習会を開催しました。講習会では、永年交通事故防止に功労のあった指導員の表彰を行い、併せて、山梨県警察本部交通企画課員による「二輪車事故の現状と対策」指導員会会長等による「高校生に対する二輪車指導の基本」「二輪車大会の現状と対策」について講習を行いました。



「運転経歴証明書」の発行に伴う手数料助成

新しい運転経歴書の見本



当協会では、高齢運転者の交通事故防止対策の一環として、平成24年7月から、運転免許証を自主返納される65歳以上の高齢者の方が「運転経歴証明書」の交付を申請される場合の手数料(1,000円)を助成しております。運転経歴証明書は、生涯使える公的な身分証明書として、口座開設や保険契約など、金融機関の本人確認用書類としても利用できます。今年1月から11月までの助成件数は668件でありました。昨年は、7月から12月までで277件ありました。

自動車運転死傷行為処罰法関係

悪質運転による死傷事故の罰則を強化する新法「自動車の運転により人を死傷させる行為等の処罰に関する法律」(自動車運転死傷行為処罰法)が昨年の11月27日公布されました。特定の病気の影響で起こした事故を危険運転死傷罪に問える様にし、飲酒を隠す目的で事故現場から逃走する行為を処罰する規定を新設しました。本年5月までに施行され、原付バイクの事故にも適用されます。

☆新法案の骨子

- ・危険運転致死傷罪と自動車運転過失致死傷罪を刑法から削除し、新法に移す
- ・危険運転致死傷罪の要件に「通行禁止道路の高速走行」を追加=最高刑は懲役20年
- ・アルコールや薬物、病気の影響で死傷事故を起こした場合などの新罪も危険運転致死傷罪に追加=最高刑は懲役15年
- ・アルコールや薬物による事故を隠すために逃走する行為を処罰=最高刑は懲役12年
- ・自動車運転過失致死傷罪は「過失運転致死傷罪」に名称変更
- ・無免許の場合は刑を加重



TSマーク、ご存じですか？

「TSマーク」は自転車安全整備店で自転車安全整備士による点検、整備を終えた「安全な自転車」に貼るシールです。賠償責任保険と傷害保険の2つがセットになった1年間の付帯保険が付いている「安心の証」です。

詳細は日本交通管理技術協会 <http://www.tmt.or.jp>

山梨県における平成25年11月末の自転車による人身事故は503件で全人身事故の11%を占め、死者も3人おります。

全国的には、自転車が加害者となる自転車対歩行者の事故は年々増加しており、高額な損害賠償を請求される事例も増えています。

このマークのある自転車安全整備店で、点検・整備を受けてTSマークを貼ってもらうと保険が付帯されます。



全国で報告されている事故事例

当時小学校5年生の少年が前方不注視のまま坂道を時速20~30kmで走行中、女性と正面衝突。女性は頭を強く打ち、意識不明の重体。

9,500万円の賠償命令

歩車道の区別のない薄暗い道路を中学生が無灯火の自転車に乗って走行中、前から歩いてきた歩行者に衝突。歩行者に頭部外傷による後遺傷害。

3,000万円の賠償命令

幹線道路を走行中の自転車が、信号を無視して進行したため、横断中の歩行者に衝突。歩行者が死亡。

3,000万円の賠償命令

各地区交通安全協会の活動



甲府 県下一周駅伝での交通安全活動



南甲府 街頭指導所の開設(昭和バイパス)



南アルプス 街頭指導所の開設(国道52号線)



韮崎 高齢者宅訪問活動



北杜 交通教室開催時反射グッズの配布



鯉沢 交通安全高齢者グランドゴルフ大会の開催



南部 中学生に対する自転車交通ルール・マナーの指導



笛吹 飲酒運転根絶宣言式の開催



日下部 カーブミラーの清掃活動



富士吉田 高齢者交通安全教室の開催



大月 小学生に対する交通安全教室の開催



上野原 街頭指導所の開設(国道20号線)

交通安全協会会員入会のお願い

山梨県交通安全協会は、免許証の取得・更新時に交通安全協会への入会を任意でお願いしております。協力を頂いた方の会費は、皆様の住居地の交通安全協会が悲惨な事故を一件でも減らすために、街頭交通安全指導、自転車教室、高齢者安全講習等の各種活動を行っておりますが、こうした活動の経費として活用させて頂いております。

交通安全協会会員の皆様への支援

- ◎弁護士無料法律相談
- ◎交通事故見舞金制度
- ◎免許証ケース及びセーフティドライブマップの進呈
- ◎Eメール会員へのサービス

詳細は山梨県交通安全協会(TEL.055-280-5550)にお問い合わせ下さい。

「ハンドルキーパー運動」推進中

85 山梨県民の願い!

飲酒運転根絶

ハンドルキーパー運動の推進に協力しています

ハンドルキーパー運動 推進中